

7 西 浦 地 区

1 青少年健全育成協議会

(1) 青少年健全育成推進協議会準備会

日 時 平成24年 4月24日(火) 15:30～

場 所 西浦中学校 図書室

参加者 学区5地区総代、小中学校PTA会長・副会長、小学校PTA生活部
中学校PTA補導部、保育園長、保育園父母の会会長・副会長
小中学校校長、小中学校校務主任 総勢30名

協議内容 ・経過説明 昨年の西浦地区の健全育成ふれあい活動と課題
・健全育成協議会の開催について 基本方針・活動方針の確認
・ふれあい活動の内容検討 実施日時・場所・役割分担



健全育成準備会



健全育成協議会

(2) 青少年健全育成推進協議会

日 時 平成24年 5月24日(木) 10:00～12:00

場 所 西浦町公民館 講堂

参加者 学区5地区総代、公民館長、公民館主事、保護司、民生委員
児童委員、少年補導員、地区補導員、更正保護女性会、少年スポーツリーダー
子ども会理事、交通安全推進協議会役員、消防団分団長 消防団副分団長
保育園園長 保育園父母の会、児童館館長、小中学校PTA会長・役員
小中学校校長・関係職員

<来賓> 青少年センター所長、蒲郡警察署生活安全課長 総数60名

内 容

・開会の言葉 協議会副会長 馬場総代 下野 旭 氏

- ・主催者挨拶 協議会会長 橋田総代 牧原 幹夫氏
- ・来賓挨拶 蒲郡警察署生活安全課長 鈴木 義之氏

・協議・報告事項

a 基本方針 < 本年度の健全育成スローガン >

- 「地域で育てる青少年」
- 「大きな声であいさつ、みんな元気な西浦っ子」

b 活動方針

- 「地域・家庭・学校の連携・協力を深める」
- 「地域みんなで青少年に声をかけ、目をかけ、気をかける」
- 「家庭の教育力を地域みんなで育てる」

c スクールガードの活動について 小学校PTA生活部長

- 目的
- ・交通事故からの危険防止、不審者対策
 - ・地域、保護者から募ったボランティアが、子どもたちの登下校に付き添う

構成員 PTA生活部 15名 地域ボランティア 26名

具体的な活動

- ・スクールガードベストを着用して、できる範囲で子どもたちの様子を見守る活動をしていく

d PTA見守り隊について 中学校PTA補導部

- 目的
- ・西浦地区の青少年の健全育成をはかる
 - ・通学路を点検し、危険箇所の確認をする

具体的な活動

- ・中学生の下校に合わせて通学路を巡回する
- ・定点に立ち、下校途中の中学生に声をかける

e 各校・園の現状報告 西浦保育園・小学校・中学校

f 本年度のふれあい活動について 事務局

- | | | |
|--------|-----------|--------|
| ご指導 | 青少年センター所長 | 清水 孝夫氏 |
| お礼のことば | 西浦中学校校長 | 村越 英昭氏 |
| 閉会のことば | 稲生総代 | 加藤 善次氏 |

2 平成24年度西浦地区「地域ふれあい活動」計画

地区	日時	活動場所	テーマ・活動内容
橋田	6 / 24(日) 9:00~	明柄グラウンド 雨天 橋田会館	グラウンドゴルフ 雨天時(お楽しみビンゴ大会)
知柄	6 / 24(日) 9:00~	西浦小学校 雨天 西浦小学校	レクリエーション(クイズ・ゲーム等) 雨天時 同じ
稲生	6 / 24(日) 9:00~	稲生会館 雨天 稲生会館	防災避難訓練・ビンゴ大会 雨天時 親子でゲーム大会
龍田	6 / 24(日) 9:30~	竜田会館 雨天 竜田会館	交通教室・スイカ割・ビンゴ大会 雨天時 交通教室、ビンゴ大会
馬場	9 / 30(日) 8:30~	西浦温泉周辺 雨天 公民館	ふるさと西浦名所めぐり 雨天時 スライドによる西浦名所めぐり・紙芝居(西浦昔話)

3 地域ふれあい活動の実施 (馬場は9月30日(日)に実施 総勢395名)

馬場地区

9月30日(日)9:30~

【西浦公民館】 西浦の名所紹介・紙芝居

テーマ ふるさと西浦名所めぐり

「西浦のよさをババーン(馬場)と深めよう！」

<活動内容・反省>

- ・ 台風17号の影響で本来の活動ができなかったが、雨天時の計画で対応し、「ふるさと西浦の名所めぐり」を存分に楽しんでもらえた。西浦昔話では、西浦を深く知るうえで参考になった。生徒も児童も西浦の良さを知って、ふるさとを大切にしてほしい。西浦グルメも大好評であった。油菓子・ちくわ・酒まんじゅうなど、それぞれのお店が協力してくれ、嬉しかった。
- ・ 天候が良ければ、実際に見て歩いて、「西浦の良さ」をしっかりと感じることでできる企画だと思った。
- ・ スライド準備をもう少ししっかりしておくとう良かった。そうすれば、総代さんの説明がもっと理解しやすかった。
- ・ 雨天時の連絡が、しっかりできず戸惑った小中学生がいた。連絡方法を事前に相談しておくべきだった。



< 53名参加 >

< 子どもの感想 >

今回のふれあい活動では、西浦の名所めぐりができるということで、楽しみにしていたので、室内でやることになって、少し残念でした。でも、西浦のことで知らないことがたくさんあったので、とても勉強になりました。特に、西浦昔話の松島地蔵の話で、松島に地蔵さんがあることは、聞いたことがあったけど、あんなふうにならなくて、初代や二代目があるなどということは初めて知りました。僕は、あまり稲村神社や温泉の方に行ったことがなく、知らない所が多かったです。スクリーンでの名所めぐりもたくさんの方が分かって良かったです。「身代わりの松」「石割の松」「松島の黒松」とたくさん松があったり、七福神や万葉の小径のことが勉強になりました。西浦グルメはとても美味しかったです。

龍田地区

6月24日(日) 9:30 ~ 【龍田会館】

交通安全教室 & ビンゴゲーム & スイカ割

< 活動内容・反省 >

- ・ 登下校の交通安全

講師の方からの話 映画鑑賞

- ・ ビンゴゲーム
- ・ スイカ割



- ・ 申し込み用紙を配布し回収したので、いろいろな面で無駄がなかった。申し込み用紙作成、配布、回収に時間がかかりすぎた。
- ・ 交通安全の話は、市役所の出前講座を頼んだ。
- ・ 交通安全のビデオをもう少し子ども向けにしてほしい。
- ・ スイカ割が楽しかった。子どもたちは、盛り上がっていた。
- ・ 来年も、大人と子どもと一緒に楽しめる内容にしてほしい。
- ・ 地域の方の参加が少なかった。地域の方に参加してもらうのは難しい。

< 153名参加 >

< 子どもの感想 >

今年は、「交通安全教室」「ビンゴゲーム」「スイカ割」でした。交通安全教室では、自転車に関するクイズなどでした。知らないことがあり、ためになった学習でした。スイカ割では、一回で割る人もいて、楽しくできました。多くの方が協力して行えたので良い活動になったと思います。来年もこのようにみんなが楽しめるふれあい活動を計画してほしいです。

橋田地区

6月24日(日) 9:00~

【明柄グラウンド】 グラウンドゴルフ

<活動内容・反省>

- ・今回橋田地区は、グラウンドゴルフを活動内容にした。お年寄りから幼児まで参加し楽しく活動する姿が見られ、大変良かったと感じている。簡単な競技で参加者全員が楽しむことができ、とてもよい活動であった。ルール of 徹底ができるともっと良かったと思った。
 - ・普段あまり接することのない方ともお話ができたので、とても良かった。
 - ・運営面で、スコア集計に少し時間がかかったので、あらかじめ、年代別の集計用紙を作っておくべきだった。
 - ・地域ふれあい活動は、中学校のPTAが仕切ると聞いていた。リーダーを明確にしてほしい。
- <56名参加>



<子どもの感想>



とても楽しい時間でした。地域のお年寄りの方、小学生、幼稚園の子などたくさんの人とふれあえてとてもよかったです。私は中学生だけのチームだったので、少ししかふれあえなかったけれど、他のチームは、「はいい」「おいしい」「ホールインワンだ」とか言っていて、いいなと思いました。片付けは、最初係の人だけで行っていたけど、小中学生が手伝いに行っ、あ

という間に終わってしまいました。

知柄地区

6月24日(日) 9:00~

【西浦小学校体育館】 ゲーム・クイズ

<活動内容・反省>

- ・体内時計ゲーム
時計を見ずに1分間を正確に判断する。
- ・新聞紙を使ったじゃんけんゲーム
新聞紙を敷いてその上に立ち、司会者と同じじゃんけんをする。負けると新聞紙を半分に折る。最後まで立ってられるか競う。
- ・自己紹介(チーム分け)



・チーム対抗ジャンケン大会

70個のクリップをジャンケンして取り合う

・チーム対抗0×クイズ ・ビンゴゲーム

・天候に恵まれクイズやゲームが楽しくて、2時間がすぐに過ぎた。子どもも大人も楽しくふれあうことができ良かった。

・小さな子どもの参加が少なかった。次回は、低年齢の子どもたちへの呼びかけに力をいれたい。
< 70名参加 >

<子どもの感想>



知柄地区のふれあい活動は、クイズやビンゴゲームでした。クイズは西浦の昔のことについての問題が多くありました。西浦に映画館があったことを知りました。ゲームでは、みんな楽しく遊び、年齢を越えてふれあうことができました。来年も参加したいです。

稲生地区

6月24日(日) 9:00 ~

【稲生会館・愛宕神社】

地震、津波による避難訓練・ビンゴゲーム

<活動内容・反省>

多くの参加があり、和気あいあいとできてよかった。東日本大震災の後ということもあって、稲生地区の海拔がどのくらいか、歩きながら分かったことはとてもためになった。ビンゴゲームでは、参加者からトウモロコシの差し入れがあったり、大きな声の応援があったりした。



中学生の参加率は高い。小学生もたくさん参加するように呼びかけが必要であった。

< 63名参加 >

<子どもの感想>



今年のふれあい活動は、「防災」ということで、稲生会館から愛宕神社まで避難訓練を行いました。私は、受付のお手伝いをしましたが、出席する人の名簿を見て「救護班班長」や「班班長」といったように稲生地区の人で役割が決まっていることに驚くと同時に安心しました。